

巻頭インタビュー

カナダ人消防団員 ～大崎の一市民として



マクラウド・コリン・リー さん
(カナダ出身)
宮城県大崎市消防団鹿島台支団所属
大崎市鹿島台在住

— 来日して何年になりますか？

6年です。妻の実家が大崎市鹿島台なのですが、日本は教育面でも環境面でも子ども(6歳女兒と4歳男児)にとっていい場所だと思い、鹿島台に住むことを決めました。

— カナダとのギャップはありましたか？

私はバンクーバーの出身で街の中に住んでいたのですが、初めて来日した時はちょっとしたサプライズでした。鹿島台はイメージしていた「日本=ハイテク大国」とはまるで違いました。

それから、家の中がとても寒いことも驚きました。カナダもとても寒いところですが、セントラルヒーティングなど暖房のシステムがしっかりしています。それに比べて、日本家屋の寒いこと…

— 日本食はいかがですか？

食べ物はあまり好き嫌いがないのでほとんど何でも食べますが、はじめはホヤ、豚足、梅干、納豆などが苦手でした。だいが克服しましたが、納豆はいまだに苦手です。梅干と味噌は家族が作っていますし、米も作っています。好きなものは、きゅうりの古漬けです。これも家族の手製でとてもおいしいです。

— 昨年の東日本大震災の時は石巻にいたと聞きましたが…

昨年の2月から石巻で英会話スクールの講師をしていました。3月11日も石巻にいました。岩手宮城内陸地震も経験していたので、まさかこれからもっとひどい状況になるなんて思ってもいませんでした。津波警報が聞こえていましたが、事務所のスタッフは「ここ(石巻駅前)までは来ないよ」と、言っていました。

— しかし、実際は来ましたね。

地震がおさまると間もなく同僚の娘をピックアップするために、私は同僚とともに日和山に向かいました。これが幸いでした。日和山に着いて間もなく、周囲が津波にのみこまれ、まるで島のようにになりました。その日は近くの中学校に避難しましたが、そこから見える光景は悲惨でした。が、そこでもう一つの幸運がありました。同僚の以前の生徒さんが私たちを見つけ、「うちにおいで」と言ってくれました。その方のお宅は、もちろん電気とガスはストップしていましたが、貯水槽が近くにあったおかげで水はずっとありました。その方のお宅に結局3日間お世話にな



消防団の訓練中。

り、4日目にようやく自分の車を停めていた駐車場に行くことができず、ここで3つ目の幸運が起こりました。そこに駐車していたほとんどの車は水をかぶって動かなかったのですが、私の車は奇跡的にエンジンがかかったのです。まだ水が引いていないところがあり、がれきも散乱していましたので、周囲には止められました。私はそれまで全く家族と連絡が取れていなかったこともあり、帰ることを選択しました。想像を超える悪路を何とか乗り切り、家にたどり着き、家族に会えた時は本当にうれしかったです。

— 震災の体験で特に印象に残っていることはありますか？

みんながお互いに助け合っていたことでしょうか。日本人って本当に素晴らしいと思います。アメリカやカナダだったら自分や自分の家族だけを守ろうとする人がたくさん出てきたのではないのでしょうか。コミュニティ全体が一緒になって助け合っている姿に感動しました。

— カナダの家族も心配されたのではないのでしょうか？

カナダでも震災は大きく報道されましたので、母が非常に心配したようです。私と全く連絡が取れなかったためカナダのテレビ局に掛け合って私を探そうとした、と後で聞きました。およそ一週間後にようやく母にメールを送ることができました。

— 消防団入団は震災と関係あるのでしょうか？

直接的にはありません。震災のずっと前、3年ほど前から入団を希望していました。義父が活動しているのでずっと誘われていました。ですが、外国人が入団した前例がなかったために規則の整備調整など、思いのほか時間を要しました。

定期的な訓練に参加しながら地域のお祭りなどにも参加しています。「春の火災予防運動」の周知のため、地域の戸別訪問も行いました。幸いなことにまだ火事で出動したことはありません。先日、鹿島台で火災発生の連絡があり、支団で集まって駆けつけましたが、すでに消防車が何台も来ており、鎮火の後でした。あまりの速さに驚きました。そして、この人たちは本当に助け合っているのだと実感しました。

私はこれからずっと大崎市に住んでいく一市民として、大崎市に貢献したいという気持ちが強いです。カナダのイメージを良くしていく責任も感じます。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2012年8月～9月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2012 8							9						
S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23/30	24	25	26	27	28	29

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方 人:主催 場所:会場 時計:時間 紙:申し込み 円:参加費 電話:電話 FAX:FAX Eメール:Eメール HP:ホームページ

8月 AUGUST

8・9月 毎週金曜

- 国際語エスペラント講座 塩釜教室**
 仙台エスペラント会
 ビルドスペース(塩釜市港町2-3-11)
 12:30~13:30
 電話・FAX・Eメール
 初回無料、継続はテキスト代等要
 080-3198-4818(ビルドブルーガス高田)
 022-389-1620(手塚)
 esperanto@goo.jp
 http://www.birdoflugas.com

8・9月 毎土日曜日

- 瑞巖寺ボランティアガイド**
 松島善意通訳者の会
 瑞巖寺
 10:00~15:00
 不要(直接瑞巖寺にお越しください)
 無料(但し拝観料は各自負担)
 http://www.geocities.jp/matsushimagw/

8・9月 毎日曜日

- 円通院ボランティアガイド**
 松島善意通訳者の会
 円通院
 10:00~15:00
 不要(直接円通院にお越しください)
 無料(但し拝観料は各自負担)
 http://www.geocities.jp/matsushimagw/

5日

- 花笠まつり見学**
 仙台国際交流グループ会の会
 山形県(仙台駅集合)
 13:00~仙台に戻り次第
 メールにて、締め切り7月10日まで
 1,000円
 world_peace_20021116@yahoo.co.jp
 http://www.haginokai.com/

6~8日

- 七夕通訳案内**
 NPO法人楽遊ネットワーク宮城
 宮城善意通訳者の会
 仙台駅構内
 10:00~18:00
 会員の活動ですので、参考に見学下さい。
 無料
 60ez94@kpb.biglobe.ne.jp
 http://sites.google.com/site/mggc2010/home

7日

- ゆかた祭り**
 宮城県日中友好女性委員会
 にしむら呉服店(留学生は浴衣の着付け後)
 →七夕見物(七夕会場で昼食)
 11:00~14:00

- 締め切り7/31
 3,000円(会員は別途連絡)
 022-244-0177(浅野由紀子方)
 022-244-0177
 asa-yujizu-29s@docomo.ne.jp

仙台的三十三観音専用御朱印帖作製教室

- NPO法人楽遊ネットワーク宮城
 NPO法人楽遊ネットワーク宮城事務局
 ※人数によっては会場が変更になる場合があります。
 10:30~12:30
 電話・FAX・Eメールにて受付します
 3,000(印刷済み本文、和紙等全材料費込み)
 022-261-9869
 022-261-0546
 eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp
 http://www.eikaiwa-usaclub.jp/rakuyuu.html

22~28日

- CCE国際交流展と子どもたちのオリジナルはがき原画展**
 地球の子ども通信(CCE)
 中本誠司現代美術館
 10:30~18:30(最終日17:00まで)
 022-376-5382

22日

- 申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会**
 宮城県行政書士会
 仙台市青葉区役所4階市民相談室
 13:00~16:00
 電話受付または予約なしでもOK
 無料
 022-261-6768
 022-261-0610

25日

- 夏季公開研修会「日本語を母語としない子どもへのサポート」**
 外国人の子ども・サポートの会
 仙台市青葉区中央市民センター 第1会議室(藤崎デパート近く)
 10:00~4:00(受付9:30から)
 8月23日(木)まで
 500円
 022-375-5639または090-2793-8899
 022-375-5639
 jets@sda.att.ne.jp

27日

- 日中友好宮城県民の贛訪中団**
 宮城県日中友好協会
 中国吉林省を中心に各地を訪問(詳細は主催団体へおたずね下さい)
 8月27日(月)~8月31日(金)
 宮城県日中友好協会、河北新報トラベル

- 128,000円
 (その他に空港使用料2,470円、燃油サーチャージ12,000円がかかります)
 ※おひとり部屋追加代金 20,000円
 宮城県日中友好協会(022-274-3811)、河北新報トラベル(022-211-6960)
 宮城県日中友好協会(022-274-3811)、河北新報トラベル(022-723-4672)
 jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp
 www16.plala.or.jp/miyagikenn/

9月 SEPTEMBER

8日

- ようこそ、エスペラントへ**
 仙台エスペラント会
 仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
 13:30~15:30
 当日直接会場へ、事前問い合わせは下記連絡先へ
 無料
 FAX 022-376-5641
 esperanto@goo.jp

10日

- MIA日本語講座秋コース初級1・2**
 公益財団法人宮城県国際化協会
 宮城県仙台合同庁舎7階
 10:00~12:00(10日はクラス分けテスト。以降毎週火~金。12月18日まで)
 電話・FAX・Eメール
 16,500円(教材費別途)
 022-275-3796
 022-272-5063
 mail@mia-miyagi.jp
 http://mia-miyagi.jp/

12日

- MIA日本語講座秋コース中級**
 公益財団法人宮城県国際化協会
 8,400円(教材費別途)
 ※9月10日に同じ

19日

- 申請取次行政書士による外国人のための入管手続無料相談会**
 宮城県行政書士会
 ※8月22日に同じ

20日

- アフリカ:時のない大陸**
 アフリカ・セミナーの会
 仙台国際センター一研修室
 10:00~12:00
 不要
 700円
 FAX 022-362-7907



平成24年度 みやぎのふるさとふれあい事業のお知らせ ～みやぎのふるさとを体験してみませんか?～

宮城県国際化協会(MIA)では、毎年秋に県内の市町村国際交流協会と共催で“みやぎのふるさとふれあい”事業を実施しています。この事業は、県内で暮らす外国人住民の方なら誰でも申し込むことができ、地域の伝統的なお祭りや行事に地元の方々と一緒に参加したり、ホームステイやホームビジットを体験することができます。宮城県内に暮らしていても、日頃なかなか日本人と交流したり、日本文化を体験する機会がないという外国人住民のみならず、一度この事業でみやぎのふるさとを体験してみたい方はぜひご参加ください。



今年は5つの市と町で、以下の日程で行う予定です。お問い合わせは、直接、実施市町村までお願いします。

※内容は変更される場合があります。

実施市町村	実施日	内容	問合せ先
登米市 登米市国際交流協会	9/15～16	とよま秋祭り参加、歓迎パーティ、ホームステイなど	事務局 ☎0220-52-2144
利府町 利府町国際交流協会	9/29～30	梨狩り、町内施設見学、ホームステイなど	企画課まちづくり推進班 ☎022-767-2113
美里町 美里町国際交流協会	10/6～7	日本文化体験、オータムフェスタ、ホームステイなど	まちづくり推進課 ☎0229-33-2180
村田町 村田町国際交流協会	10/7	布袋まつりの山車曳き、町内施設見学など	企画財政課 ☎0224-83-2112
名取市 国際交流協会ともだちin名取	10/20～21	稲刈り、慰霊祭参加、和風制作、ホームステイなど	事務局 ☎090-6852-5159



JICA宮城デスクからのお知らせ

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています。)

TEL.022-275-5540 E-mail jicadpd-desk-miyagiken@jica.go.jp JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>

「国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2012」 「グローバル教育コンクール2012」

応募作品募集中

●国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2012

本コンテストは、次の世を担う全国の中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として実施しています。

募集テーマ

「これからの日本、これからの世界 -私たちができること-」

身近な生活の中にも、あなたと世界とのつながりが沢山存在しています。

学校の授業、友達との会話、地域での出会い、本や新聞、テレビを通して知り、感じたこと、自分自身の体験から感じたことなど、自由な題材であなただけの想いを伝えてください。

募集期間：2012年6月14日(木)～9月14日(金)

(※当日消印有効)

詳しくはこちらまで↓

<http://www.jica.go.jp/hiroba/menu/essay/index.html>

●グローバル教育コンクール2012

世界が抱える様々な問題について、それを自分たちの問題として考え、その解決のために自ら行動に移すことのできる人間を育成することを目的とした『グローバル教育』を実践する際に活用できる作品を皆様から募集します。本コンクールは2010年度まで外務省主催事業でしたが、昨年度から当機構が実施しています。世界に触れて感じた貴重な体験・活動を基にした、皆様からの作品応募をお待ちしています!

応募部門は2部門です。「写真・映像」部門では、写真や映像を通して現地の人たちの暮らし、表情、そして言葉などと共に、「こんなことを、伝えたい!」というメッセージを添えて、ご応募ください。「国際協力レポート」部門では、学校や市民団体での国際協力や教育への取り組みを始め、NPOやNGOなどの国内・海外での活動のレポートをお待ちしています。是非、皆様の貴重な体験を教育の力にお役立て下さい。

募集期間：2012年6月4日(月)～10月22日(月) (※郵送の場合、当日消印有効)

応募部門：「写真・映像」部門、「国際協力レポート」部門

詳しくはこちらまで↓

http://www.jica.go.jp/hiroba/menu/global_edu/index.html

第7回 杜の都のビール祭り仙台オクトーバーフェスト2012

ドイツと日本の文化が交わる10日間。飲み・食べ・歌い、笑顔の花が咲く!

仙台オクトーバーフェストは、ドイツ・ミュンヘンで開催される世界最大のビール祭り「オクトーバーフェスト」にならって、仙台で開催されるビールイベント。ドイツのビール・ワイン・料理に加え、東北の地ビールと地元の食材を使ったメニューがいっぱい。ステージでは、ドイツ楽団などの音楽に心も弾みます。さあ、ビール片手に、時間を忘れて盛り上がりましょう!

主催：仙台オクトーバーフェストプロジェクト

後援：宮城県、仙台市、ドイツ大使館、仙台日独協会、バイエルン州駐日代表部、ドイツ観光局 他

日時：9月14日(金)～23日(日)、11:00～21:00(平日は16:00～)

場所：錦町公園(仙台市青葉区本町)

参加費：入場料はいりませんが、売店の商品は有料となります。

ホームページ http://www.sendai_oktoberfest.jp 問合せ先：022-714-8324(平日10:00～18:00)

耳より情報!

ホームページから、お得なクーポン券のダウンロードサービスを予定しています。





このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。
 いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 E-mail mail@mia-miyagi.jp まで。お気軽にどうぞ。

MIA日本語講座2012秋コース開講!

9月からMIAの日本語講座春コースが始まります。身近に日本語を勉強したい外国人がいいたら、ぜひご紹介ください。多言語(日英中韓)のチラシも用意しています。

クラス	曜日	時間	期間	テキスト	受講料	定員
初級1・2	火～金	10:00～12:00	9月11日(火)～12月18日(火) ※9月10日(月):クラス分けテスト	『みんなの日本語初級I』 『みんなの日本語初級II』	16,500円 ※テキスト代別	初級1・2 各20人
中級	水・木	13:00～15:00	9月12日(水)～12月13日(木)	『みんなの日本語中級I』	8,400円 ※テキスト代別	20人
漢字1・2	金	13:00～15:00	10月12日(金)～3月15日(金)	毎回プリントを配布します。	7,200円	漢字1・2 各20人
夜間初級1 夜間初級2	火	18:30～20:30	10月9日(火)～3月12日(火)	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	12,000円 ※テキスト代別	初級1・2 各15人

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

『日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイドブック 宮城』

日本の学校制度や高校入試制度について多言語(中国語、韓国語、英語、タガログ語 ※日本語併記)で説明したガイドブックです。今年7月に仙台市と石巻市で実施した「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス」で使用するために、昨年度版を一部修正して作成しました。宮城県の高校入試制度は、来年春の入試から大幅に変更されますので、新しい情報を得ておくのは、卒業を控えたお子さんのいる保護者や支援者の皆さんにとって大切なことだと思います。

下記ウェブサイトからダウンロードできるほか、郵便でお送りすることも出来ますので、是非ご利用ください。

■「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス」ウェブサイト

<http://shinro-miyagi.jimdo.com/>

■郵送をご希望の場合

ご希望の言語を明記したうえで、返信先の宛名を記載し送料分の切手を貼ったA4サイズの封筒をお送りください。各言語一部ずつの送付となりますので、ご了承ください。

送料: 1冊 200円(日本語版1冊のみは140円)、2冊 270円、3冊～5冊 390円

送付先: 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7階

宮城県国際化協会 企画事業課 進路ガイドブック担当 宛



サポーターの声

畢麗君さん MIA外国人支援通訳サポーター(中国語)



MIAのサポーターに登録して5,6年になりますが、病院など医療機関への派遣が多かったです。中国人の患者さんから「あなたのおかげで安心して病院に来られた」と感謝されたり、医師や病院スタッフの方々から「助かりました」と声をかけられたりすると、とてもうれしくやりがいを感じます。専門用語が分からず通訳に苦戦することがあり、そのときはもっと勉強しなければと思います。私が日本に来たときはこういったボランティアの通訳サービスは全くありませんでしたので、うらやましく思いますし、通訳しながら自分が来日当初に感じていた不安な気持ちを思い出すこともよくあります。これからもみなさんのお役にたてるように自分ができることをしていきたいと思えます。

「MIA 外国人支援通訳サポーター」とは…

保健所や医療機関、または行政機関の相談窓口などからの通訳派遣要請に応じて各言語の登録サポーターを派遣し、通訳活動を行っています。

賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。



●賛助会員の資格

本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など

●賛助会員の区分と年会費

個人会員 / 1口 3,000円
 団体会員 / 1口 10,000円

●賛助会員の特典

◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の定期送付(年6回)
 ◎「MIA多言語から版」(日・英・中・韓・葡)の定期送付(年6回)

◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免

◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引 (株)ジェイティービー仙台支店 (株)ジェイティービー東北石巻支店 宮交観光サービス(株) (株)日本通運 仙台旅行センター

●入会方法

◎本協会あて御連絡ください。
 所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部MIA vol.62

編集・発行 公益財団法人 宮城県国際化協会
 〒981-0914
 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号
 宮城県仙台合同庁舎7階
 TEL 022(275)3796
 FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL <http://mia-miyagi.jp/>

